



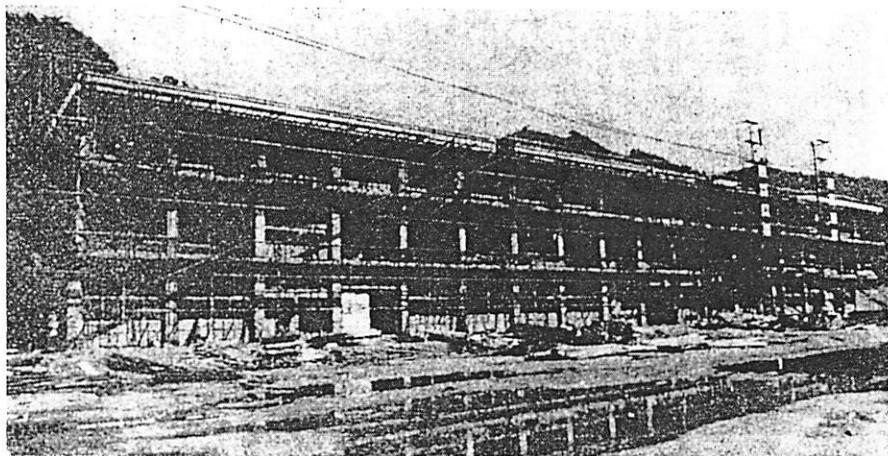
No.208 徳地町報

1973、2/5

発行者 徳地町長

編集者 徳地町企画室

印刷所 今澄印刷所



(上) 中央小学校建築状況 (48、1/31 写す)

徳地町長選挙執行日程きまる

徳地町長選挙が次のとおり執行されることが決定されましたので、おしらせします。

2月25日 告示

3月4日 投票 { 自 午前7時から
至 午後6時まで

町民のみなさん、今回の町長選挙は、町制以来第6代目の町長をきめたいせつな選挙であります。

町選挙管理委員会が常に提唱し、お願い申しあげている

清く。明るく。正しい選挙 にご協力くださるようお願い申し上げます

徳地町選挙管理委員会



No. 1

健康生活への近道

栄養のバランスを

前号まで成人病予防のテーマで書いてまいりましたが、本号から日常生活のご参考になればと「栄養改善」をテーマとして書くことにしました。

近年「平均寿命」がのびたので、たれでもが長生きできると思つてゐる人がおられるでしょうか？
それは、少し早合点でたれもがみんな長生きできるようになつたわけではありません。

たとえば、今〇〇歳の者について、これらの者の〇〇歳以後の生存年数の平均を〇〇歳における「平均余命」といいます。一般にいわれているところの「平均寿命」といいますのは、生まれた赤ちゃんと平均余命といふことです。この平均寿命がのびたのは、主に赤やんが昔ほど死ななくなつた

に赤やんが昔ほど死ななくなつたわけ、犯罪の予防検挙に努めることとしております。

① 肥満児の増加
② 中年からの肥満の増加
③ 心臓病や高血圧、脳卒中増加
④ 各種の公害……など多くの問題が派生してきています。

明るい未来の設計に、危険がいっぱいの現在に。善意銀行の簡易保険をご利用ください。

毎月10日は「防犯の日」 防犯連絡所の活用を

町民みなさん方の防犯意識の高揚と定着化をはかり、住民一体となつて効果的な防犯活動を実施するため、防犯地区防犯対策協議会では、防犯警察署と協力して本年一月から毎月十日を「防犯の日」と定め町内全域にわたり防犯運動を実施することになりました。

犯罪のない明るく、町づくりのためには、町民ひとりひとりが防犯意識を高め、積極的に活動を進めることが必要です。防犯運動を推進するため、すでに町内には防犯団体が組織され、地域において各種防犯活動を進め相当の成果をあげてきました。

防犯団体が組織され、地域において各種防犯活動を進め相当の成果をあげてきました。しかし、激動の七十年代といわれる今日、犯罪情勢は日々流動しかつ多様化の傾向をたどり、自主防犯活動をさらに徹底して押し進める必要があります。

町内には、十三カ所の防犯連絡所があります。この防犯連絡所は、犯罪のない明るく町づくりを推進するため、地域住民の方々により自主防犯体制を確立し、防犯活動が効果的に行なわれるようその推進力の拠点となるものです。

防犯についてのご相談や警察に対するご要望などいりよく活用してください。

明るいくらしに役立つ
郵便局の簡易保険
最近のわたしたちのくらしは交

たころ若し人たちが結核で死ななくなつたからで、中年以後の平均余命はあまのびのびしていないのが実感です。
近年、栄養価の高いものを、また西洋料理を、洋式の家をと生活様式もずいぶん変つてきて、昔にくらべて確かに日本人の身体は、大きくなりました。
昭和四十五年の二十歳での平均値は
男子：身長、一六八、八〇
体重、五九、三九
女子：身長、一五六、五五
体重、五一、一〇
また、医療方法も発達して、赤ちゃんと人の死亡が減少し、結核で死亡する人も少なくなりました。
しかし一方では
① 肥満児の増加
② 中年からの肥満の増加
③ 心臓病や高血圧、脳卒中増加
④ 各種の公害……など多くの問題が派生してきています。
こうした情勢なかで、たれもこうした生活で長生きできるようなことには、一人一人が病気になつたときに、治療を受けるということだけでは、どうにもなるものではありません。
日常生活において、みんながより健康になるよう努力する姿勢を待たなければならぬと思ひます
なんと申しまして、健康生活への近道は、楽しい、おいしい、栄養のバランスのとれた食事を、みんなが研究しあい、それを実行していくことにあると思ひます(以下次号)